

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年3月7日(20:00~20:30)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 9人(常勤2人、非常勤7人)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	4人	2人	0人	9人

前回の改善計画

- ① 小規模ケア会議をできるだけ宿泊の無い日に設定する。
- ② ケア会議議事録を迅速に作成するとともに、業務日誌に挟む等開示方法を工夫する
- ③ 「ちょうじゅ」(介護記録システム)のアセスメントシートの改善・工夫を検討する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ① 8回/12回、宿泊のない日に実施。
- ② 正確にはカウントできていないが、迅速作成・配布を実施できた月度あり。
- ③ 未実施。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	7	2	0	11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	5	4	1	0	10
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	5	5	0	1	11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4	4	0	1	9

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ 昨年度と比較して「できている」割合は減少しているが、全体として「できている」割合は多い。
- ・ 「小規模ケア会議あるいは常勤職員間で、利用開始前や利用はじめの時期に必要な支援について検討し」、「特に新規の方は情報を共有し対応について論議し」、「出勤時の記録の確認、申し送りで情報をチェックしている」。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・ 「情報共有に職員間の認識のバラつきが時々見受けられたり」「かかわりの薄い方の情報をしっかり把握できているとは言えない」。
- ・ ⇒勤務日数や勤務形態、家庭の事情によって、ケア会議に参加が難しく、ご利用者の状況把握と関わり方に、個々の職員によるバラツキや、ご利用者ごとのバラツキがある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・ ケア会議における新規の利用者さんのフェイスシートやケアプランの共有を、利用月の前後で実施する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年3月7日(20:00~20:30)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 9人(常勤2人、非常勤7人)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	6人	3人	2人	0人	11人

前回の改善計画

- ① それぞれの職員が退勤する際、常勤職員にその日のケアで気付いたこと等必ず報告するようにする。
- ② 日々の職員からの報告をケア会議に活かすと共に、会議で発言しやすいよう環境を整える。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ① 数値化はできていないが、昨年度よりは報告をすることを意識できている。
- ② 活発な論議ができている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	2	5	3	1	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	3	7	1	0	11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	3	6	1	1	11
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	4	3	3	1	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ 昨年度と比較して「できている」割合は減少しているが、全体として「できている」割合は多い。
- ・ ⇒「本人の言葉やその背景にある思いに目を向けたかかわり」、「会議での発言や決まったことを実践に活かし」たり、「言葉だけでなく、表情やしぐさからも本人の思いをくみ取り、寄り添っていけるように」している。「ケアで気付いた事を必ずメモする」「日誌やファイルに目を通し情報を得る」。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・ 「アセスメントが十分できていない利用者があるため、日々のかかわりがあいまいになっている」。
- ・ 「長期的な目標まで日常の流れの中で思い描くのは難しい」。
- ・ ⇒「ケアプラン(個別ファイル)をしっかりと読み込み、目標やニーズを把握する」ことが課題である。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・ ケア会議(の事例検討)において、利用者さんの「長期目標」「短期目標」を共有する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年3月7日(20:00~20:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 9人(常勤2人、非常勤7人)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	3人	2人	2人	10人

前回の改善計画

- ① 3ヶ月に1度を目安にヘルパー職員同士の話し合いの時間を設ける。
- ② ケア会議の際、1回につき1~2名ずつ事例検討を行い、「以前の暮らし方」を把握し、「声にならない声」を職員間で言葉にする機会を作る。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ① ヘルパー職員同士の話し合いはのべ1回のみではあったが、日常的な申し送りは行っていた。
- ② ケア会議の際に、1回を除き、事例検討を実施した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	4	5	1	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4	6	1	0	11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	7	1	2	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6	4	1	0	11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	5	4	2	0	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ 昨年度と比較して「できている」割合は減少しているが、③「ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できている」割合が増えた。
- ・ ⇒「ケア会議の際、1~2名ずつ事例検討し」、「気になる事は話しあっている」。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・ 「日々の変化については、その日の記録として書いていますが、すぐに読めるとは限らない」。
- ・ 「シフトの関係で、数日休むと、その間の状況変化や情報をつかめない時がある」。
- ・ ⇒「本人の反応に特別変化がなければ同じかかわりを続けている」「(本人本位での視点で)アセスメントをしていない」ことや、「個人ファイルをしっかりと目を通していない」。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・ 引き続き、ケア会議において「事例検討」を実施する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年3月7日(20:00~20:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 9人(常勤2人、非常勤7人)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	2人	3人	8人

前回の改善計画	
① 特に独居の方のご自宅での暮らし方の把握について、時間帯を変えて訪問する等、把握方法を工夫する。 ② 月間の小規模プログラムの内容に散歩や外出を月2回程度計画する。 ③ 既にできている地域との関わりを深め、新たに出来た繋がりを継続・発展させる。 ④ 月に1度市役所、公民館、地域包括、社協のいずれかに足を運び、社会資源の情報を集める。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
① ケアマネジャーを中心に実施した。 ② 実施できた月もあった。また、月によってはデイと合同の外出行事もあった。 ③ 囲碁ボランティアを継続できた。 ④ ケアマネジャーを中心に実施した。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	5	2	2	10
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	4	3	2	10
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	2	4	2	2	10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	1	7	2	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ 昨年度と比較して「できている」割合は減少しているが、「本人の生活歴を理解し、培ってきた関係性に目を向けた支援を行うようにしている」。 ・ ⇒ケアマネジャーの「記録をもらさず読み込み、地域生活の様子について共有して」いる。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ 「情報の量に職員により差がある」。 ・ 「施設の中に重点を置いて」、「かかわり以外の事はあまり把握できていない」。 ・ ⇒意識的なかかわり(コミュニケーション)をしきれていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・ ケアマネジャーの訪問、送迎時における家族とのかかわり、施設内における支援において、地域生活という視点でのコミュニケーションを意識的に行い、記録し、共有する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年3月7日(20:00~20:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 9人(常勤2人、非常勤7人)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	1人	7人	2人	11人

前回の改善計画	
① 『小規模多機能BOOK』を活用した学習会を開き、地域密着型事業所としての役割を再度確認する機会を設ける。	
② 小規模多機能で支援し切れない部分は、地域の社会資源を活用することを検討する。	
③ 職員体制を維持・充実できるように取り組み(求人活動や職員のスキルアップ)を工夫する。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
① デイサービスセンターひまわりの「介護者の集い」で実施したが、ケア会議では実施できなかった。	
② 地域の社会資源把握が不十分。	
③ 非常勤2名が入職、常勤1名・非常勤4名が退職(予定含む)。求人活動は積極的に実施した。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	3	3	1	8
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	4	3	2	1	10
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	5	3	2	0	10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4	3	2	1	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">「ニーズに応じて柔軟にサービスを提供している(緊急でもできるだけ断らない)」「本人の変化に敏感に柔軟に対応をするように心がけている(家族の状況にも合わせて)」「出来る限りの努力をしている」「その時々利用者さんのおかれている心理状況に合わせてアプローチ方法を工夫している」。「本人の変化に気づき、共有するよう努力している」「支援の共有ができるように記録している」「記録はできるだけ目を通す事を努力している。又、申し送りに必要とされる事は記録として残すよう努めている」。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">「地域資源の活用している種類が多くない。増やそうとする取り組みができていない」「介護度だけでなく、本人の性格や支援の必要な事ながら様々なので、限られた職員で十分に対応することは難しい」。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・職員体制を確保するとともに、ケア会議において、利用者さんの「目標」に基づく振り返りを実施する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年3月7日(20:00~20:30)

6. 連携・協働

メンバー 9人(常勤2人、非常勤7人)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	1人	4人	2人	10人

前回の改善計画

- ① 年度当初に職員一人一人の役割や責任を明確化し、それぞれの立場での地域との連携・協働の方法を確認する場を設ける。
- ② 業務日誌に来訪者を記録し、毎月のケア会議の際に報告する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ① 事業所におけるポジションや役割で、また地域住民として地域とのかかわりを模索しようとしたが、実施できなかった。
- ② 月度の報告にて報告した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	1	0	2	2	5
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	0	3	3	6
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	4	2	2	8
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	3	3	1	1	8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ 「利用者の知人・友人」「職員の子ども」「隣の保育園の子ども」「実習生や職場体験の中学生」が訪れている。
- ・ 「地域の活動に積極的に参加」「自分の役割の範囲内では行えている」。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・ 「①②は機会がない」、「事業者内運営と利用者さんのケアを優先するために参加しにくい状況である」、「パート職員としては、なかなか外部への参加はできない」。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・ 職員体制を確保するとともに、地域のイベントなどに決まった職員ではなく、地域(近隣)住民として参加・体験する機会をもてるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年3月7日(20:00~20:30)

7. 運営

メンバー 9人(常勤2人、非常勤7人)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	2人	2人	2人	7人

前回の改善計画	① 「4. 地域での暮らしの支援」「5. 多機能性のある柔軟な支援」「6. 連携・協同」の改善計画を着実に進める。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ 昨年度と比較して「できている」割合は減少している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	3	0	4	3	10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	2	2	2	10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	3	1	4	9
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	2	2	3	3	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 「利用者、家族、介護者からの意見や苦情は日誌にのせていただいたり、コピーして回覧してもらったりしているのでよく知ることになって」いたり、「利用者、家族、介護者からの意見や苦情があれば、すぐに事務所に連絡するようにしている」。 「ミーティングなどで本人、家族のみでなく地域の声も届いているいろいろな角度から考え」、「とても努力している」。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 「地域に開かれた施設として良い環境づくりもできていると思うが、建設的な取り組みまでできているかどうか?」、「地域の方とのかかわりは積極的には行えていない」、「機会がない」、「個人としての取り組みで終わっていて、運営には反映できていない」。 ⇒「現場はどんどん大変になっている。職員の流失や高齢化があり、きつともっと発想の転換が必要になってきている」。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 職員体制を確保するとともに、「小規模多機能型居宅介護事業所(ひまわり)」について職員全員が共通認識をもち、運営に意識的にかかわれるように、『小規模多機能BOOK』を活用した学習の機会を設ける。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年3月7日(20:00~20:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 9人(常勤2人、非常勤7人)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	3人	2人	1人	7人

前回の改善計画
① 研修の情報提供を進め、積極的な参加を促す。 ② 研修によっては参加費および交通費の補填を検討する。 ③ ケア会議で「リスクマネジメント」の必要性を伝えていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
① 実施。 ② 実施。 ③ 実施。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1	7	0	3	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	5	1	5	11
③	地域連絡会に参加していますか	0	1	1	8	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	6	0	2	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・ 昨年度と比較して、①「研修(職場内・職場外)を実施・参加」②「資格取得やスキルアップの研修に参加」の「できている」割合が増えた。 ・ 「会議で毎回事故・ヒヤリハット報告について、報告に基づく検討や対策を話し合っている」。 ・ 「研修を案内し、出席を促している」、「職場内の研修は出るようにしている」。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・ 「パート職員は、シフトの関係や人手不足の為、各種の研修に参加しづらい」。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・ 職員体制を確保するとともに、研修に参加しやすい環境や条件を整える。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年3月7日(20:00~20:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 9人(常勤2人、非常勤7人)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	2人	3人	3人	9人

前回の改善計画

- ① 人権・プライバシーに関する研修およびチェックリストを実施する。
- ② 多床室(3人部屋)のプライバシー保護のためにカーテンの設置を検討する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ① 昨年3月にチェックリスト配布。今年度も3月にケア会議にて配布し、自己チェックを実施。
- ② ロールカーテンを設置。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	11	1	0	0	12
②	虐待は行われていない	11	1	0	0	12
③	プライバシーが守られている	5	4	2	0	11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	0	1	1	2
⑤	適正な個人情報の管理ができている	3	4	0	1	8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ①「身体拘束をしていない」と②「虐待は行われていない」の項目については、回答者全員が「できている」であった。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- とりわけ、新入職員については研修期間の中に「人権・プライバシー」に関する体系的な教育・研修を組み込むことが課題である。
- 多床室(3人部屋)のプライバシー保護は検討課題である。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ケア会議において、「人権・プライバシー」について、既存のテキストを活用した短時間のワンポイント学習を実施する。